

県関係文献紹介

- 環境庁自然保護局 ふるさといきものの里 100選。(株)ぎようせい刊(平成元年9月)

(定価 2,600円)

環境庁が平成元年四月「ふるさといきものの里」(小動物環境保全地域)として119ヵ所を選定発表、これらの地域においては身近な小動物とその生息環境の保全のため地域住民と行政が協力して工夫をこらしさまざまな活動をしているとして各地を1ページに美しいカラー写真で説明されている。兵庫県下からは「住吉川上流」(p.91)、「あまがさきのホテルの里」(p.92)。「山口町のモリアオガエル」(西宮市、p.93)。「米地川」(養父郡養父町、p.94)、「ホテルの森」(多紀郡丹南町、p.95)の5ヵ所が紹介されている。

選定された事例の保護対象となっている小動物の種類別の件数はホテルが圧倒的に多く85件、次いでチョウ20件、トンボ13件があり一般的に人気のある虫が選ばれている。見て楽しい文献である。

- 釜城生物 再刊号No.1 60p. 三木高等学校生物部

釜城生物とは三木高校生物誌として1960年頃を中心として1-10号まで発行されたことがあるようで暫く跡絶えていたのを本会々員永幡嘉之氏が此処に再刊号No.1として出版されたものである(150部発行とある)。60p.全部永幡氏一人によってまとめられている。p.5-17.中学生の3年間に採集したカミキリムシには兵庫県下で採集された120種のリストがある。中には県下での産としての記録の少ない種もふくまれている。ただ兵庫県産としての報告では注目種だけとりあげられてもよかったのではないだろうか(兵庫県産のカミキリムシは現在291種記録されている)。それよりか調査地を限定したカミキリ相をまとめられたらよい様に思われた。併しながら、貴重な記録もふくまれているので大いに参考になる。その意味から学名は入れては良かった。それからすればp.18-58に三木市大村の昆虫類 I.蝶相をまとめられているが一つの地域での蝶相であるが、69種各種毎に分布地図もつけられて非常に有益な報文になっている。一人でこれだけのまとめをされた永幡氏の御努力に感心させられるが、No.2以後の発行を是非期待したい。貴重な文献を御恵送下さった永幡嘉之氏に厚く御礼を申しあげる。

- 兵庫県立自然系博物館(仮称)準備室ニュース No.1

会員の皆様には先刻御承知のことと思われるが、1989年12月21日付表記ニュースが送られて来た(おくられて来たのは1990年1月10日)、なかなか立派なカラーによるニュースでこの様なニュースがつづいて発行されてゆくとすれば、多くの人々の眼にもふれ関心も高まり資料の収集も楽になると考えられるので是非続けて頂きたい。ただ、どの様な所にくばられているのか良くわからない

が案外知らない人が多いのかもしれない。また、1月10日の神戸新聞では自然系博物館へ収納された中西 哲コレクション、菊池貝コレクションを大きく取扱われ紹介されている。自然博物館が次第に一般の方に知られてゆくことは大変結構なことである。仲々準備が大変だと思われるが、是非立派な博物館を作ってほしいものである。(1990年3月 No.2が発刊された)。

尚、山口福男氏と筆者は兵庫県立自然系博物館(仮称)資料調査員(昆虫)と言うことになっている。県下の昆虫に関する資料とかコレクションで博物館へ提供してもよい、或いはこの様なものがあると言った情報など、なんでも結構、御連絡を頂ければ幸いである。

○ 自然とともに No.1(1988・Ⅱ)～No.9(1990・Ⅱ)

本誌 Vol.16, No.1において本誌の創刊号が送られて来たと言う紹介をさせて頂いたが、その後順調に発行されており平成2年2月には第9号が送られて来ている。昆虫に関する記事はほとんどないが色々と参考となる資料も出ている。

筆者の所へは自然保護指導員連絡会(山口福男会長)のメンバーということで送られて来ているが、どう言った範囲での配布先なのかよくわからない。

○ 佐用ライオンズクラブ 千種川の生態 第17集 32p.(1990・Ⅱ)

平成元年秋に実施された千種川水生生物調査の結果をまとめられた報告である。この調査は今後にも継続事業として実施されるようで、大変な調査であるが非常に貴重な記録として今後の発展を望みたい。

(T)

<訂正>

前号(Vol.17, No.2)新家 勝氏の報文「宝塚大橋の照明燈で採集した蛾(統報その9)」の中でp.32上から4行目の所大きく脱落していました。著者に大変申し訳無いことを致しました。ここに謹んで訂正させて頂きたいと思います。

(誤) 見通し位置にある六甲山系や長尾山系の眼下に……

(正) 見通し位置にある六甲山系や長尾山系のものが飛来しているといえよう。ちなみに武庫山や川面方面から武庫川を見下すと、眼下に……